

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県幸警察署協議会
日時	令和5年5月11日（木）午後2時から午後4時までの間
場所	神奈川県幸警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 原 敏之委員、横山伸泰委員、新井清乃委員、緒方裕治委員、笠原好美委員、佐藤善樹委員、滝口太志委員、寺澤昌恵委員、日原 悟委員、平根敏彦委員、松井千恵子委員 計11人</p> <p>2 警察署側 署長 福田博之、副署長 菅原孝行、地域担当次長 加納光彦、調査官 山野秀一、留置管理課長 葛西弘之、会計課長 藤井裕佳里、生活安全課長 渡部和彦、刑事課長 糸川優、交通課長 佐々木剛、警備課長 芝合崇 計10人</p>
議事要旨	<p>警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「若手警察官の育成について」</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手警察官が悩み等を共有できる場の提供</li> <li>・ 若手警察官が気軽に仕事の悩み等を相談できる環境の整備</li> </ul> <p>2 措置結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手警察官に対し、仕事上の悩み、相談相手の有無、育成プログラムの改善点等について無記名のアンケートを実施した。今後、若手警察官だけの倫理研修等を行い、若手警察官が悩みを共有する場を提供していく。</li> <li>・ 委員より、「指導担当者と年齢が離れすぎている現状では、相談しにくいのではないか。」との意見をいただき、若手警察官が悩みを相談しやすい環境づくりとして、ハラスメント相談員及びピアサポーター（生活相談員）に30代前半の相談員を配置した。また、卒業配置の新人警察官に対し、4から5歳程度先輩の巡査を「指導補助員」に指定し、新人警察官が早期に悩み等を相談しやすい体制にした。</li> </ul> <p>諮問</p> <p>自転車の交通事故防止対策について</p> <p>答申</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ VRや交通事故マップを活用した大人向けの交通安全講習の実施</li> <li>・ 駅や行政施設等、人が集まるところでのDVDを活用した広報活動の実施</li> </ul> <p>業務説明</p> <p>前四半期（令和5年1月から3月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進重点について事前に書面を送付の上説明した。</p>